

科学と社会委員会 市民と科学の対話分科会（第五回）

議事録

1. 日時 : 平成30年9月18日(火) 15:00~17:00
 2. 場所 : 日本学術会議6階 6-C(3)会議室
 3. 出席者: 遠藤委員長、平井副委員長(スカイプ)、江守幹事、高橋委員、中村委員
(欠席: 所委員)
-
- (1) 前回議事録確認
 - 前回議事録の確認を行った。特段の意見は無し。
 - (2) サイエンスカフェの報告
 - 中村委員より、大阪で行っているサイエンスカフェについて報告があった。
 - 所委員が企画した8月のサイエンスカフェ(感性工学)について報告があった。
 - (3) 今後のサイエンスカフェの進め方について
 - 11月の江守幹事の企画によるサイエンスカフェの案(気候変動)について報告があった。
 - 12月の遠藤委員長の企画によるサイエンスカフェの案(自動運転)について報告があった。
 - 2月の中村委員の企画によるサイエンスカフェの案(シティズンサイエンス)について報告があった。
 - 来年度、4月は高橋委員、6月は平井副委員長が企画を担当する予定になった。
 - 来年度の旅費、謝金、お茶代の考え方について意見交換を行った。
 - (4) 地方開催サイエンスカフェについて
 - 資料2に基づき、実施状況を確認した。
 - 他機関主催のサイエンスカフェ(日学の会員・連携会員が講師を務めるもの)の広報を日学のウェブサイトで行った事例があり、今後の同様な事例の取り扱いについて審議を行った。今後は、日学が主催・共催する以外のサイエンスカフェを、参加する会員・連携会員から届け出があって分科会が承認した場合に、主催・共催とは欄を別にして日学のウェブサイトに掲載する方針を決定した。
 - 全国縦断サイエンスカフェ、学術会議の主催・共催の関係について、今後改めて整理することにした。

(5) その他

- サイエンスアゴラの準備状況について報告があり、広報等について意見交換を行った。
- 中村委員より、若手アカデミーで推進しているシティズンサイエンスについて、本分科会と連携したいという提案があった。

以上